



# ほっとねっと通信



住所：栃木県那須塩原市東原3-1488

TEL：090-9230-8755

HP：<http://hottonetto.com/>Eメール：[hotnet@tbz.t-com.ne.jp](mailto:hotnet@tbz.t-com.ne.jp)

第22号 令和7年1月発行

新しい年を迎え、皆様いかがお過ごしでしょうか。

私は昨年从那年になえたいウィッシュリストを作り始めました。やりたいこと、行きたいところ、会いたい人、新たにチャレンジしたいこと…自分は欲張りだと思っていましたが、いざ書き始めると思いのほか出てこないもので、100のリストの予定のつもりが70ほどしか思い浮かびませんでした。年末にふりかえてみるとかなったのはそのちょうど半分。でも書き出したからこそ実現したこともたくさんありました。願うことが先へ進むための第一歩だと改めて感じました。

12月にスタッフの懇親会&「これからのほっとねっとの自主事業をみんなで考えよう」会を開きました。子育てほっとねっとは13年前にファミリーサポートセンターの運営というたった1つの事業からスタートし、“自分たちが必要だと思うものは自分たちで作っていかう”との思いから少しずつ事業の幅を広げ今に至っています。ですから1人ひとりもっている「こんなことやってみたい！」という思いを大切に、その実現に向けてみんなで知恵と力を出し合っていきたいと思っています。今回の会では参加した13人がくじ引きで、ほっとねっとの自主事業である「ホームスタート」「みんなのテーブル2」「情報発信」の3つのテーマのグループに分かれてこれからのに向けてアイデアを出し合いました。短い時間ではありましたが、どのグループも話が弾み、おもしろいアイデアがいろいろ飛び出しました。1月のみんなのテーブル2では、さっそく今回出たアイデアの1つを取り入れてみました。1つ1つ形にしていけたらと思います。同じ法人のなかで活動していても、みんなで顔を合わせて話をする機会をこれまでなかなか持てずに来ました。これからはスタッフだけでなく、もっと広くいろいろな方々と一緒にこのような場を多く持っていきたいです。

NPO 法人子育てほっとねっと 理事長 西田由記子



## ～NPO 法人「子育てほっとねっと」会員募集中～

当法人の目的に賛同し、活動を支援くださる（個人・団体）を募集しています。

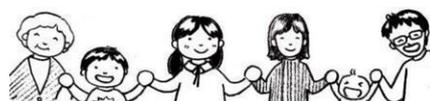
年会費

正会員 2,000円

ささえ会員 1,000円 (1口)

ゆうちょ銀行 当座番号：00290-2-141557

名義：特定非営利活動法人子育てほっとねっと



寄附によるご支援も受け付けています。



7月に事務所の移転を済ませ、健康長寿センター内での業務が始まりました。オープンなスペースに戸惑いも感じましたが、着座でのカウンターも設置、来客対応も落ち着いて行っております。皆さん是非、お立ち寄りください。

つどいの広場ほっぺ、ま〜るに続き、いきいきふれあいセンターのなかよしひろば、イオンタウン那須塩原内の子育てコミュニティ広場、健康長寿センター内の子ども元氣ルームでもファミサポ預かりができるようになり、サポート会員宅預かりに不安を持つ利用会員、自宅ではサポートできないサポート会員、それぞれに有効な手段として利用されています。また、今年度のスキルアップ研修としてJAFにお願いしチャイルドシート、ジュニアシートについての時間をもちました。大前提は拘束具としての認識を持つこと、子どもが外すのが確認できた場合は車を止め「車が止まった。なぜだろう。あっ！〇〇ちゃんがベルト外したからだ！」の作戦が有効ではとのアドバイスも受けました。2月には今年度2回目のサポート会員養成講座、現会員再受講講座を予定しております。皆さんの周りに適任の方がいらっしゃったらご紹介ください。よろしくお願いします。

スタッフ：久保・武居・後藤・大嶋



新しい事務所



サポート会員養成講座の様子

スキルアップ研修  
チャイルドカーシートの取り付け講習



## ワクワクする行事 開催中

つどいの広場“ま〜る”では毎月色々な行事があります。「今月の製作」は、みんなでワイワイ作ったり、集中してじっくり向き合ったり。大人も子どもも楽しめるような内容にと考えて行っていて毎回とても好評です。利用者からのリクエストで始まったストレッチ講座は6月、9月に続き12月は「れっつ！ダンス！」としてストレッチに加えダンスを行いました。参加者が元気にダンスする姿は私達もとても楽しく、「またやりたいです」の声も多かったです。月4回開催している「赤ちゃんの日」は、初めて利用する人も多くドキドキの参加ですが、みんなが優しく歓迎してくれて安心してたくさんのお話ができています。行事は毎月ま〜るだよりやInstagramでお知らせしています。

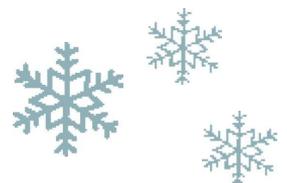
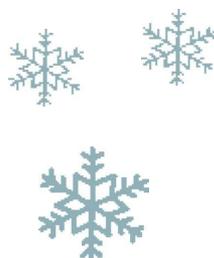
スタッフ：高根澤、手塚、小池、有馬、石井、沢登



11月の製作  
クリスタルツリー



れっつ！ダンス！  
大人も子どももノリノリ





## 利用者参加型の講座をめざして

つどいの広場“ほっぺ”も“ま〜る”同様、ひろばに来るきっかけや他の家族と話すよい機会になればといろいろな行事を行っています。今年度は毎月行っている子育て講座をもっと利用者に直接参加してもらう形にできないかと、11月にみんなに好きな絵本、おすすめの絵本を持ってきてもらって参加者同士で紹介し合う「絵本リレー」をやってみることにしました。はじめての試みに、みんな興味を持ってくれるかな〜、本が集まるかな〜と内心ドキドキしていたのですが、なんと59冊もの絵本が集まりました。(しかも同じ本が1冊もありませんでした！びっくり！)持ってきた本をその場で読んでもらい、それぞれの個性あふれる語り口に耳を傾けました。5月と12月には、毎年3月に行っている利用者アンケートで取り上げてほしいと希望があった2つのテーマ「どうしている？子どものごはん」「兄弟姉妹のいる家庭のルーティン」で、お茶を片手に自由に話してもらうおしゃべり会を企画しました。これからもこういう企画にチャレンジしていきたいです。



スタッフ：西田、星、八木沢、川島、石川



たくさんの絵本が集まりました。  
関西弁の本を関西出身のお母さんに読んでもらいました！

## ホームスタート

## 新しいホームビジターさんが生まれました

ホームビジター養成講座を9/3~10/22で行いました。8名の方が受講され、皆さん全員修了しました。新たに8名のホームビジターが誕生し、これからの訪問活動を楽しみにしてくださっているのが心強いです。今回は花王ハートポケット倶楽部の皆さまの応援でとちぎコミュニティ基金の助成を受けて開催することができました。感謝して活動を続けていきたいと思っております。

11/30には、ホームスタートジャパン15周年記念フォーラムが東京で開催されました。ホームスタートなすしおばらでもオーガナイザー2名とホームビジター8名がzoomで参加しました。全国にも多くのホームスタートの仲間がいることを実感し励みになりました。

12/10と12/13はビジター交流会でホームスタートジャパンが行っている能登地震・豪雨被災地支援の1つ「ローズウィンドウを届けよう」に協力してローズウィンドウを作りました。全部で20個作成しメッセージを添えて送ることができました。



とちぎコミュニティ基金の支援で  
8名のホームビジター誕生



オーガナイザー：高根澤、磯



できあがったローズウィンドウ



## みんなのテーブル2

毎月少しずつ進化しています

毎月第2土曜日の午前中は「みんなのテーブル2」の日。すっかり定着してきたようです。部屋のなかには、東京おもちゃ美術館からお借りしているおもちゃ、いろいろな年齢の子どもたちが楽しめるボードゲーム、子ども用テント、絵本も少々。時にはたくさんの紙コップを出すことも。ここで初めて出会った小学生同士と一緒に夢中になって紙コップを積み上げたり、テントに潜り込んだりしている姿にこちらにもんまり。天気の良い日は子どもたちは部屋と大きな木がある気持ちがいい外を行ったり来たりしながらのびのびと遊んでいます。なかでも、もうすっかりスタッフの一員となっている犬のしおくんとの散歩は大人気です。11月は小さな砂あそび場も登場しました。どんどん進化するだけでも welcome なこのゆるい場を大切にしていきたいと思います。どうぞ遊びに来てください。



## 田園マルシェに出店しました

マルシェ大盛況でした！！

10月6日大田原ハーモニーホールで開催の田園マルシェに初参加しました。こどもに人気の羊毛ボール釣りやワークショップ（タオルで作るトトロ人形）と、電車キット、はらぺこあおむし等の手づくり品の販売、ほっとねっと関連のお知らせを行いました。出店ブースは見せ方を工夫し、松ぼっくりを飾るなど季節感を取り入れました。当日は沢山の方にお越しいただいて大盛況となり完売する品もありました。初めての試みでしたので不安もありましたが皆さんと協力し、楽しく参加することができました。また機会がありましたら是非、参加したいと思います。

メンバー 磯・久保・久保（娘）・熊久保・星・後藤/記



資源回収のご協力をお願いします。

アルミ缶のみを集めています。（空き缶は軽くすすいで、潰さずにお持ちください）